

【競技上の確認事項】

◇下記の確認事項以外は、現行の日本バスケットボール協会ミニバスケットボール規則による。

1. 試合形式

- (1) 男女別に参加チームを4ブロックに分け、第1日目に予選リーグを行う。
- (2) 各ブロックの順位決定は、次のようにする。
 - ①勝ち点制により、勝ち点の多いチームを上位とする。
(勝ち点：勝ち→2点 負け→1点 棄権→0点とする)
 - ②3チームが同じ勝ち点の場合は、全試合のゴールアベレージ(総得点÷総失点)の高いチームより上位とする。このとき、延長戦の得点は含まないものとする。
ゴールアベレージが3チームとも同一の場合は、総得点の多いチームより上位とする。
- (3) 第2日目は、各ブロックの1位チームによるトーナメント戦を行う。
- (4) その他のチームは、2日目に2試合ずつの交歓試合を行う。その組み合わせは、基本的には予選リーグの2位同士、3位同士としながら、できるだけ同一県の対戦とならないよう、第1日目の全試合終了後の代表者会議で調整し、決定する。

2. 試合時間について

- (1) ハーフタイムは全試合5分間とする。(ハーフタイムの最初の2分間は次の試合のチームがコートで練習できる。)
- (2) 同点の場合は、競技規則どおり延長戦を行う。
- (3) 前の試合の終了時刻が遅れた場合は、試合終了10分後に次の試合を開始する。

3. チーム構成、ベンチについて

- (1) チーム構成は、コーチ・アシスタントコーチ・マネージャー・チーム関係者各1名と登録選手15名以内の19名以内とし、他の者はベンチに入ることはできない。
(コーチ・アシスタントコーチ・チーム関係者は、小学生は不可とする。)
- (2) 組み合わせ表の左側に記載されたチームが、T O席に向かって右側のベンチを使用する。
- (3) ベンチエリアを設ける。
- (4) チームベンチ前で移動しながらコーチングできるのは、腕章をつけている指導者1名のみとする。
- (5) ベンチ内には、メガホンなどの応援道具は持ち込まない。

4. ユニフォームについて

- (1) 各チームは、濃淡2色のユニフォーム(上下同色)を準備する。なお、原則として淡色は白色とする。Tシャツやアンダーガーマントを着用する場合は、ユニフォームと同系色とする。
- (2) 予選リーグ、決勝トーナメント戦においては、組み合わせ表の左側に記載されたチームが淡色を着用する。
- (3) 交歓試合においては、組み合わせ決定の際に協議して決定する。

5. 交代や出場選手の登録について

- (1) 各クォーターの出場選手登録や、クォーター途中の選手の交代は、必ずT O席前に並んでチェックを受けなければならない。
- (2) 第1クォーターの出場選手登録は「3分前」、第2、第3、第4クォーターの出場選手登録は、前クォーターの終了直後に済ませる。

6. タイムアウト中の選手の位置について

- (1) 選手は、コートから出てベンチエリアに入ること。

7. その他

- (1) 試合球は、合皮ボール5号球（モルテン社製）とし、主催者で用意する。
- (2) アリーナ以外でのボールを使用した練習はできない。
- (3) 指導者をはじめチーム関係者は、ベンチエリアに限らず、応援席や会場内での行動・態度に気を配り、試合運営上のマナーを守るようにする。
- (4) 試合中の水分補給は、スクイズボトル形式のものを使用する。

☆大会期間中の本部

昼 間：黒部市総合体育センター内大会本部

夜 間：富山県ミニバスケットボール連盟 河内 明美